



高中だより



令和5年9月29日

9月号

杉並区立高井戸中学校

校長 高津 憲

教育目標 ゆたかな人 ねばり強い人 たくましい人 よく考える人

ICT を活用した学校教育に関して

ICT 担当 主任教諭 川村 喬之

ICT は「Information and Communication Technology (情報通信技術)」の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを指します。東京都教育委員会では、Society5.0 に向けて「TOKYO スマート・スクール・プロジェクト」を推進し、学び方・教え方を改革していきます。杉並区でも、電子黒板やロイロ・ノートなどの電子プリントなどを導入し、これまでの「先生が板書を書く」「生徒がノートに書き写す」という段階を省略し、「生徒に考えさせる時間」をつくったり、「質問する時間」を設けたりするなど授業の進め方を工夫しています。これにより、受け身な姿勢の授業が少なくなり、生徒自身が能動的に授業に参加することにつながります。この能動的な教育は「アクティブラーニング」と呼ばれ、従来の授業よりも学習能力の向上が見込めると、現在注目されている分野でもあります。また、コロナ禍の学校教育でも ICT を活用した教育が重要な役割を果たしています。コロナによってこれまで当たり前と考えられていた対面での授業の改善が求められ、Zoom や Teams などを用いて遠隔授業が行われるケースが増えてきました。このように、ICT の活用は従来の学校教育とは異なる、新たな教育の方法の可能性を高めています。

高井戸中学校でも、全学年にタブレットが配布されています。教科の中でタブレットを使用しミライシードなどのデジタル教材の活用し、基礎学力の定着を図るとともに、ロイロ・ノートなどの解答機能などを活用し、日常的に自分で自主学習ができるように取り組んでいます。生徒がタブレットで学習を行っている、私が中学生の時に悪戦苦闘しながらひたすらフロッピーディスクを差し変えて MS-DOS を使用していたことを思い出します。

他にも出欠席の連絡がアンケート作成ツール (Forms) になったり、学校からのお便りがアプリで配信されたり、オンラインの学活や朝礼、自宅学習が行われるようになったりするなど従来の学校教育が大きく変わっていく姿を見ることができます。

反面、「充電するのを忘れました」「持ってくるのを忘れました」「落っことして壊れました」「〇〇さんが、動画を見ていました」など、新たな課題にも直面しています。「ネチケツ」などと呼ばれていたマナーも今は「情報モラル」として様々な教科で教科書にもページを割かれています。

ICT が今後さらに推進されていくことを考えると、どのような指導を行っていくべきかについて学校、家庭、地域が一緒に考えていく必要性を強く感じます。もはや私たちの生活と ICT は切り離して考えることはできない時代になりました。だからこそ、ICT (Itsumo Chou Taisetsu) にしていきましょう。

【お知らせ】

11月11日(土)に、保護者に向けて、ICTを活用した体験授業を行います。ぜひ、ご参加ください。時程等については、後日お知らせします。

学校 HP <https://www.suginami-school.ed.jp/takaidochu>

第3学年 修学旅行を終えて

9月12日(火)～9月14日(木)の2泊3日で奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。1年生の時のフレンドシップスクールや2年生の時の職場体験やスキー移動教室などでも班行動をしましたが、電車やバスなどの公共交通機関を利用した班行動は今回の修学旅行が初めてでした。当日に向けて、どの生徒も担当の係の仕事に一生懸命取り組んだり、3日間の班別行動のコースを考えたりするなど、綿密に準備を進めてきました。実行委員にいたっては、第一回の実行委員会6月5日から約3か月間も準備をしてきました。その結果、3日間大きなトラブルもなく(不要物は少し見つかりましたが…)、たのしい時間を過ごし、たくさんの思い出をつくることができました。そんな3日間を写真とともに振り返ります。

1日目、参加予定の全生徒が東京駅に時間通りに集合することができました。出発式では実行委員から素敵な言葉があり、素晴らしいスタートを切ることができました。新幹線内ではおしゃべりをしたり、カードゲームで遊んだりするなど、各々が楽しい時間を過ごしながらあっという間に京都駅に着きました。京都らしい駅構内のようなすや外国人の多さに驚いている生徒が印象的でした。



奈良公園での班別行動では、東大寺の大仏の大きさに驚いたり、シカと触れあったりするなど、一人ひとりが存分に楽しんでいました。そして初日の最終見学場所の薬師寺へ…ここでハプニングが。薬師寺についたとたん激しい雷雨に見舞われました。日々の行いがいい3年生がなぜ…学年主任が雨男なの原因がかもしれません(みんなごめん)。しかし、ずぶ濡れの状態で聞いた法話はとても面白く、勉強になる話ばかりで、しおりに法話のことを書いている人がたくさんいました。

2日目は公共交通機関を利用しての京都市内班別行動を行いました。出発して5分後に本部に電話がかかってきたときは、今日はどうなるんだろうかと不安になりましたが、その後は大きなトラブルもなく、ほとんどの班が予定通り宿に帰着しました(ちなみに遅れた班は電車の遅延などが原因でした)。

初めての地で初めての班行動にもかかわらず、こんなにトラブルがないのはさすが高校の3年生だなと感心しました。盛りだくさんの2日間で疲れたのか消灯時刻にはすべての部屋で灯かりが消され、1日目よりもみんな早く寝たようでした。

3日目はタクシーによる班別行動でした。2日目とは違い、座っているだけで現地に到着し、ドライバーさんがガイドまでしてくれ、ゆっくり落ち着いた気持ちで古都を感じることができました。京都駅では例年にはない、学年全員写真を撮影しました。今後学校で掲示、販売を予定していますので楽しみにしてください。帰りの新幹線では、しおりに書く人、カードゲームをする人、疲れて寝てしまう人、さまざまな形で修学旅行の最後の時間を楽しんでいました。

あっという間の3日間でしたが、今までの行事の集大成にふさわしい、3年間の成長を感じることでできる宿泊行事でした。学年目標である「いい卒業式」をするために、実行委員、先生、保護者の方、ホテルの従業員、添乗員、カメラマン、法話をしてくれたお坊さん、古都を守ってくれた人たちなど、さまざまな人たちへの感謝を忘れず、残りの学校生活を送っていきましょう！



日	曜日	給食	10月行事予定			
1	日			17	火	○ 高中ゼミ(数)
2	月	○	生徒朝礼 安全指導 専門委員会	18	水	○ 学校運営協議会 部活動再登校
3	火	○	避難訓練 アンネのバラ委員会 高中ゼミ(数)	19	木	○ 合唱コンクール事前指導 高中ゼミ(英)
4	水	○	4時間授業(45分授業) 部活動再登校	20	金	× 合唱コンクール 部活動なし
5	木	○	中央委員会(放) 高中ゼミ(英)	21	土	× 学芸発表会(午前) 高東小周年
6	金	○		22	日	
7	土		アンネのバラ一般公開 始	23	月	○ 専門委員会(放)
8	日		英検	24	火	○ 職場訪問② 高中ゼミ(英)
9	月		スポーツの日	25	水	○ 薬物乱用防止教室② 中央委員会(放)
10	火	○	アンネのバラ一般公開 終 高中ゼミ(英)	26	木	○ アンネのバラ委員会 高中ゼミ(数)
11	水	○	部活動再登校	27	金	○ 生徒総会リハーサル
12	木	○	高中ゼミ(数)	28	土	連合文化祭(～10/30) 浜小周年
13	金	○		29	日	数検
14	土			30	月	○ 生徒朝礼・総会 教育相談③ 始
15	日			31	火	☆ 職場体験②
16	月	○		○数字は学年 ☆2年生給食なし		